

NHKキャンペーン《災害列島 生きるスキル》 いよいよスタート “体感 首都直下地震ウイーク”

13番組が連携して、情報をお伝えします

9月から総力を挙げて取り組んでいるNHKキャンペーン《災害列島 生きるスキル》。

いよいよ12月1日から8日まで、“体感 首都直下地震ウイーク”として、「NHKスペシャル」を中心にさまざまな番組がタッグを組んで、命を守るための情報をお伝えしていく特別な1週間が始まります。

7本を集中編成するNHKスペシャルの中では、内閣府の被害想定や最新の研究成果などを基に制作したドラマ「パラレル東京」を放送。生放送のスタジオ部分と合わせ、首都直下地震が起きたらどうなるかを詳しく見ていきます。深刻な被害が想定されていますが、あらかじめその内容を知っておけば備えることができます。

関連番組では、「具体的に備えとして何をすればいいのか」という疑問にお答えします。例えば「あさいち」では、家族の命を守るために今すぐできる備蓄情報を、「ごごナマ」ではシニア世代が災害で生き延びるための実用的な情報を、「ハートネットTV」では、障害のある人たちの避難について。NHKのそれぞれの番組が培ってきた得意分野を生かした、役立つ情報をお伝えしていきます。

(※ 各番組の詳細情報は別紙)

丸ビルで！渋谷で！ さまざまな場所で訓練スタート！

ドラマ「パラレル東京」の物語の設定に合わせ、12月2日（月）午後4時4分に首都直下地震が“発災”したと想定した防災訓練を、渋谷区役所や丸ビルなど、自治体、企業と連携して実施します。

渋谷区役所では午後4時4分にあわせて、災害対策本部の設置訓練が行われます。丸ビルのサイネージでも同じ時間帯に、防災訓練を兼ねてNHKの関連番組を流します。渋谷スクランブル交差点のビジョンでも防災の大切さを呼びかけます。千葉県習志野市のマンションでは、住民のみなさんが防災訓練に参加。実際に、ライフラインのない生活を体験したり、東京から徒歩で帰宅してみたり。その模様は、さまざまな番組の中でお伝えしていきます。

※災害時、丸ビルなどのサイネージで、NHKのニュースを流す協定が結ばれており、今回はその訓練として、丸ビルの全面協力のもと、実施。

■情報はこちら

[ツイッター](#) みんなで考える防災 @nhk_ikiruskill #みんなで考える防災

[体感 首都直下地震 特設ホームページ](#) <https://www.nhk.or.jp/taikan/>

■ “体感 首都直下地震ウィーク” 関連番組一覧 ①

総合 NHK スペシャル シリーズ「体感 首都直下地震」全 7 回
プロローグ 12/1 (日) 午後 9 時
“体感 首都直下地震ウィーク” のプロローグ。死者最大約 23,000 人、全壊・焼失家屋 610,000 棟、要救助者 72,000 人…。首都直下地震で想定される被害の全貌を、内閣府中央防災会議作成の被害想定に最新の研究成果を加えて紹介します。
DAY 1～4 (ドラマ「パラレル東京」全 4 回含む) 12/2 (月) 午後 7 時 30 分 12/3 (火)～5 (木) 午後 10 時
首都直下地震が 12 月 2 日 (月) 午後 4 時 4 分に発災したという想定で、発災当日 (DAY 1)、2 日目 (DAY 2)、3 日目 (DAY 3)、4 日目 (DAY 4) の被害の状況を、VFX を駆使したドラマ「パラレル東京」で紹介。さらに、なぜこうした被害が発生するのかを生放送のスタジオで詳しく解説していきます。
【あらすじ】 アナウンサーの倉石美香 (26) (小芝風花) は入局 4 年目。午後 10 時放送の「ナイトニュース」のスポーツコーナーを担当するサブキャスターだ。2019 年 12 月 2 日 (月) 午後 4 時 4 分、東京 23 区を震源とするマグニチュード 7.3 の大地震が発生。メインキャスターが地震に巻き込まれ行方不明となったため、美香はニュースの編集長である江口繁之 (49) (高橋克典) に自分が伝えたいと志願する。同時多発火災、ビル倒壊、大停電、広域での通信ダウン…。大混乱のニュースセンターで、未曾有の被害を伝え続ける中、中継に出た同僚が火災に巻き込まれ、自分の妹との連絡も途絶えてしまう。首都・東京は、日本は、一体どうなってしまうのか…。
終わりの見えない被災 12/7 (土) 総合 午後 9 時
地震発生から 1 週間後、1 か月後、1 年後、10 年後、首都東京と日本はどうなるのか。社会は？ 経済は？ 火災や倒壊といった直接的な被害をまぬかれたとしても、その後も続いていく深刻な二次被害の詳細を見ていきます。
災害に耐える社会をつくる 12/8 (日) 総合 午後 9 時
30 年以内 70% という高い確率で発生するとされる首都直下地震。平時のいま、命や財産を守るために何をすべきなのか？ どこから手をつければいいのか分からないという多くの視聴者の疑問に答えながら、災害に耐える社会をどうつくっていけばいいのか考えます。

総合 防災ノウハウを伝えるシリーズ「生きるスキル」<全 3 回>
“火災” からのサバイバル術 12/3 (火) 午後 11 時 “揺れ” からのサバイバル術 12/4 (水) 午後 11 時 “孤立” からのサバイバル術 12/5 (木) 午後 11 時
NHK スペシャルを見て首都直下地震で起きる被害を知った皆さんに、「命を守れる可能性を少しでも高める方法」をお伝えする番組。大規模火災があちこちで起きたら？ 大きな揺れに襲われたときに出来ることとは？ 閉鎖空間に閉じ込められたら？ …いざという時の対処法から、効果的な家具の固定や無理のない食料備蓄など、今からでも出来る備えまで、“使える” 知識を集めた 20 分間です。
総合 「みんなで！ いろんな訓練やってみた」 (生放送) 12/6 (金) 午後 10 時 50 分
今回の“体感 首都直下地震ウィーク” に合わせ、様々な方々が防災訓練を行います。その様子を取り上げるのがこの番組。例えば、とあるマンションで住民の皆さんが一週間いろいろな訓練を行う様子に密着、中継や VTR でお伝えします。被災状況を体感しての感想や生まれた知恵、問題点などを元に、よりよい備えについて考えます。

■ “体感 首都直下地震ウイーク” 関連番組一覧 ②

NHK スペシャルとともに、防災に関する情報をお伝えする番組をご紹介します。

R1	マイあさ 午前5時～午前5時55分
12/2 (月) ～6 (金)	<p>ラジオ第1で毎日放送している報道情報番組「マイあさ！」。 ドラマ「パラレル東京」の放送が始まる2日(月)は、主演・小芝風花さんのインタビューとともに、首都直下地震で想定されるリスクを改めて伝える。 3日(火)以降は通勤通学中のリスナーに向けて「もしいま地震が起きたら」という意識を持ち「命を守る行動」を具体的に考えるきっかけとなる専門家の解説を伝える。</p>

総合	おはよう日本 午前6時～午前8時
12/2 (月) ～6 (金)	<p>防災・減災関連の情報。(随時)</p> <p style="text-align: right;">※変更の場合あり</p>

総合	あさイチ 午前8時15分～午前9時54分
12/3 (火) ～5 (木)	<p>「あさイチ」では、4日(水)に「家族の命を守り」「安全に避難生活を送る」ための“くらしの防災術”を特集。家具の転倒防止などの基本から、避難時に持っていくものにあさイチ流・ミニマムリスト、災害への備えが普段の暮らしを便利&快適にする応用編までご紹介。</p> <p>また「体感 首都直下地震ウイーク」に合わせて防災訓練に参加していただく千葉県のマンションの皆さんの取り組みを3日(火)以降の放送で随時紹介する。</p>

総合	ごごナマ 午後2時5分～午後2時55分
12/3 (火)	<p>知っとく！らいふ「シニアの震災対策 ①命を守る知恵」 単身や夫婦二人暮らしのシニア世代は、大震災の中ではどんな行動が必要なのか？危機管理アドバイザーの国崎信江さんは、まずは一時避難所等に出向き、自らの状態や要求等を発信することが肝心だという。またそうした行動をとるためには、事前から災害時に支えあえる仲間作りも重要だという。すぐ着て逃げられる「防災ベスト」や家の中に避難スペースを作る工夫などの事前準備も含め、国崎さんとともにシニアが命を守るための知恵を考える。</p>
12/4 (水)	<p>知っとく！らいふ「シニアの震災対策 ②自宅で生きのびる備え」 電気や水もない中、シニアが自宅で一週間過ごすにはどんな準備が必要か？危機管理アドバイザーの国崎信江さんは、支えあう仲間とともに食事などなるべく普段と変わらない生活を過ごすことが肝心だという。またコミュニティーラジオなどから、最新の情報を得ることも大切だという。食料・日用品の備蓄のポイントを中心に、100円ショップで手に入る防災グッズや簡易ソーラーパネルなどの最新グッズも含め、生き延びるための備えを考える。</p>

総合	シブ5時 午後4時50分～午後6時10分
12/2 (月) ～5 (木)	<p>防災・減災関連の情報。(随時)</p> <p style="text-align: right;">※変更の場合あり</p>

総合	首都圏ネットワーク 午後6時10分～午後6時52分 ※一部地域
12/2 (月) ～6 (金)	<p>防災・減災関連の企画、情報。(随時)</p> <p style="text-align: right;">※変更の場合あり</p>

■ “体感 首都直下地震ウィーク” 関連番組一覧 ③

ETV	沼にハマってきいてみた 「サバイバル沼」 午後6時55分～午後7時25分
12/2 (月)	<p>「沼ハマ」は大好きな趣味に「ハマっている」若者たちが主人公の番組。今回は「地震の影響でスタジオが停電した」という設定。危機を乗り越えるために、サイエンス、料理、ダンボール工作、ジャグリングを趣味とする若者たちが登場する。一見、防災と関係のないジャンルの趣味を持つ若者たちが、どう防災に対処する力を発揮するのか？</p> <p>10代向け情報バラエティ番組ならではのアプローチで、若者たちに防災に関心を持ってもらう。</p>

ETV	まいにちスクスク 午前10時55分～午前11時
<p>「災害で起こる子どもの不安と心のケア」というテーマで、乳幼児を育てる親向けに、被災したときの子どもの心の状態や、どのようにケアしていくのかを4日間にわたって紹介する。</p>	
12/2 (月)	<p>災害で起こる子どもの不安と心のケア① ～災害直後に起こる子どもの不安と心のケア～</p>
12/3 (火)	<p>災害で起こる子どもの不安と心のケア② ～生活が少し落ち着いたときに起こる子どもの不安と心のケア～</p>
12/4 (水)	<p>災害で起こる子どもの不安と心のケア③ ～震災から数年後に起こる子どもの不安と心のケア～</p>
12/5 (木)	<p>災害で起こる子どもの不安と心のケア④ ～災害で起こる親の不安と心のケア～</p>

ETV	ハートネットTV 午後8時～午後8時30分
12/3 (火)	<p>「誰も取り残さない防災①」 2夜連続生放送で、障害者などいわゆる災害弱者の備えや支援について考える。1日目は「事前の備え」。行動のフローチャートを用いながら、状況に応じた注意点や判断のポイントをチェック。専門家や被災経験者の声などをもとに残された課題を検証し、事前の準備や備えについて考える。</p>
12/4 (水)	<p>「誰も取り残さない防災②」 生放送で「災害時要救護者」の備えや支援について考える2日目。避難と避難する先について取り上げる。障害者が避難する場合、まず一般の避難所に避難し、ニーズや受け入れ態勢に応じて「福祉避難所」に移ることになる。その際にどんな困難があるのか？番組HPに集まった当事者からの声も紹介し、避難所に何が求められているかも伝える。</p>

総合	特集「巨大地震 あなたの町の“地域リスク”」 午後7時30分～午後8時42分 ※一部地域
12/6 (金)	<p>災害列島日本。首都直下地震の他にも都市直下型地震が危険視される活断層は全国13か所。さらに海溝型地震による津波への備えも必要だ。中でも南海トラフ巨大地震は最悪の場合32万人が死亡、被害は関東から九州・沖縄に及ぶと想定されている。番組では全国の地域放送局が手を組み、各地域の被害想定をきめ細かくお伝えする。</p> <p>さらに対策面でも地域の実情に応じた方法やAIを活用した避難誘導システムなど最新の取り組みを紹介する。</p>